

診療報酬

改定率2.22%

医療界の声に政府応えず

賃上げ・物価対応を除き本体 0.1%

埼玉

保険医新聞

発行所

埼玉県保険医協会

〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和

4-2-2 アンリツビル 5F

電話 048(824)7130

FAX 048(824)7547

発行人 渡部義弘

購読料 1 部 150 円

会員の購読料は会費に含まれています。

実体経済に届かず

二〇二六年の診療報酬改定率が、昨年十二月二十四日に発表された（表）。今後改定は二月に答申、三月に告示・通知が発出され、診療報酬本体は六月から、薬価は四月から実施される。改定率は全く不十分で、協会は今後も引き上げを求めて行く。（関連三面、四面）

使途限定 みせかけのプラス改定

改定率は三・〇九%

が、薬価と材料はマイナス〇・八七％、全体の改定率はプラス二・二％となった。しかし、表にあるように今回の改定は、使途が限定されているものが多い。着目しているのが⑥だ。賃金と物価

に对应する①～④、引き下げの⑤、を除いた⑥が従前からいわれる引き上げに相当するものだ。⑥と⑤を相殺すれば、純粋なる引き上げは〇・一％相当といえよう。①～④は賃上げと物価対応だが、施設類型ごとの改定率や詳細な要件が明示され、医療機関の裁量も同程度を想定、経団連会長の日本生命は今年

例えは、経団連は昨年は〇・三五％だ。この内訳は医科はプラス〇・二八％（前回〇・五二％）、歯科はプラス〇・三二％（前回〇・五七％）と、前

本体相当の改定率の内訳は、次のとおり。⑥賃上げ・物価対策を除くと実質〇・一％

①～④の賃上げと物価対応分と⑤の引き下げ分を除く改定率（政策分）は〇・三五％だ。この内訳は医科はプラス〇・二八％（前回〇・五二％）、歯科はプラス〇・三二％（前回〇・五七％）と、前

後発医薬品への置換えを前提とした処方の評価・適正化、在宅医療・訪問看護の評価適正化、長期処方・リフィル処方などが減算の対象にあげられている。

①賃上げ対応分（プラス一・七〇％）

二〇二四年度改定で、ベースアップ評価料の対象外であった職種（事務職、看護補助者）の賃上げ分にも充当される。今後、実績調査を踏まえた

また、二月二十一日は、から中医協が選出した、

オンラインによる公聴会が実施された。一般公募薬剤師、看護師、患者団体など一〇人が意見を発

今後の中医協では、骨

子に基づいた個別改定項目の検討が行われる。

（表）2026 年診療報酬改定の改定率

本体相当	①	賃上げ分の改定率		+ 1.70%	+ 3.09%
	②	物価対応分の改定率		+ 0.76%	
		内訳	病院	+ 0.49%	
			医科診療所	+ 0.10%	
			歯科	+ 0.02%	
			調剤	+ 0.01%	
		※高度機能医療病院措置		+ 0.14%	
	③	入院時の食費・光熱水費分の改定率		+ 0.09%	
	④	経営環境悪化の緊急対応分の改定率		+ 0.44%	
		内訳	病院	+ 0.40%	
			医科診療所	+ 0.02%	
			歯科	+ 0.01%	
薬価等	⑤	後発医薬品置き換えを踏まえ処方箋料等の適正化、在宅医療関係の適正化、長期処方・リフィル処方の取り組み強化等		▲ 0.15%	▲ 0.87%
	⑥	①～⑤を除く改定分の改定率		+ 0.25%	
		各科改定率	医科	+ 0.28%	
			歯科	+ 0.31%	
			調剤	+ 0.08%	
	①薬価	実勢価等改定		▲ 0.86%	
	②材料価格	実勢価格改定		▲ 0.01%	
	全 体	（本体相当＋薬価等）		+ 2.22%	

骨子案の主な特徴(医科)

初・再診料では、物価高騰や賃上げへの対応を踏まえ、見直しが行われる。医療 DX 関連施策の進捗状況を踏まえ、医療情報取得加算及び医療 DX 推進体制整備加算の評価が見直される。

医学管理の特定疾患療養管理料は、管理が適切に実施されるようその対象疾患が見直される。また、小児医療に係る高額な検査・薬剤の必要性等を踏まえ、小児科外来診療料について必要な見直しが行われる。

在宅は、患者における残薬の整理や適切な服薬指導の実施を推進する観点から、在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の要件が見直される。

投薬は、後発医薬品の使用促進等の観点から、処方等に係る評価体系が見直される。

精神は、質の高い精神医療の提供を推進する観点から、通院・在宅精神療法について要件及び評価が見直される。

リハビリは、より質の高いリハビリテーションを推進する観点から、疾患別リハビリテーション料の訓練内容に応じた評価が見直される。

骨子案の主な特徴(歯科)

医学管理では、小児口腔機能管理料と口腔機能管理料の要件が見直されるとともに、対象患者が拡大される。歯管も要件が見直される。義管は算定単位が見直され、装置単位での算定になると思われる。実地指の口腔機能指導加算は、評価体系の見直しにより、加算から本体に変更される見込み。

在宅は、歯科訪問診療 4 と 5 に施設基準が設けられる。歯援診は施設基準の見直しが検討されている。訪衛指は評価区分が見直され、特別の関係の施設等を実施した場合の運用が見直される。

処置では、SPT と P 重防の評価体系が見直される。中医協の資料には「現在の要件を踏まえつつ統合」とあり、一本化される可能性がある。

歯冠修復及び欠損補綴は、CAD/CAM 冠の大臼歯の咬合支持等の要件が見直される。光学印象が CAD/CAM 冠製作時にも拡充される見込みである。局部義歯に用いるクラスプやバーは、歯科用貴金属材料以外の材料を使用することが原則化される。

主な記事

7 面	5 面	4 面	3 面	2 面
論壇「『保険料を減らし、給付も減らす』は国民の声ではない」	改定骨子のポイントとパブリックコメント(医科・歯科)	保険証復活の取り組み、診療報酬大幅引き上げを求める署名に御礼	患者負担・OTC負担増の計画、金パラ情報研究会・講習会等ご案内	

2026年新点数説明会 4月に開催決定！

医科歯科共に4地区で開催

WEB 配信は5月から

詳細は3月10日頃に封書でご案内

医科	開催地	日時・会場
	春日部会場	●診療所外来 4月21日(火)ふれあいキューブ
	浦和会場	●病院・有床診入院・外来／診療所外来 4月23日(木)埼玉会館「大ホール」
	川越会場	●診療所外来 4月27日(月)ウェスタ川越
歯科	熊谷会場	●診療所外来 4月28日(火)熊谷市立文化センター
	開催地	日時・会場
	川越会場	4月16日(木)ウェスタ川越
	熊谷会場	4月21日(火)熊谷市立文化センター
	春日部会場	4月23日(木)ふれあいキューブ
	大宮会場	4月24日(金)大宮ソニックシティ「大ホール」

◎協会が開催する新点数説明会は、オリジナルテキストを作成・使用して4月から会場開催します。動画配信は5月から実施します。

◎テキストは、説明会の前に郵送します。4月第3週に到着予定です。

◎参加申込等の詳細は3月10日頃にお送りする「新点数説明会案内」でご確認ください。

◎今改定は前回同様、6月施行です。薬価改定は4月施行です。

個別指導に弁護士が帯同できます